

# 東北総合通信局 重点施策2026 ～次代へ繋ぐ、未来を守る、東北DX～

- 東北総合通信局では、地域社会DXの推進、東日本大震災からの復興・創生支援等を通じて、次代に繋がる東北の明るい未来を守るため、以下に掲げる重点施策を推進してまいります。

## I 地域社会DXの推進～活力ある持続可能な地域社会の実現に向けて～

- 1 デジタル技術の実装(地域社会DX)による地域の社会課題解決を推進します。

- (1)地域社会DXを進めるため、自治体に対するデジタル技術活用に関する助言や地域課題解決の計画策定等を支援し、成果展開を促進
- (2)人口減少やクマ被害など東北が抱える社会課題解決に向けて先進的ソリューションや先進無線システムを活用したAI・自動運転等の実証・実装を支援
- (3)東北管内の国の機関、経済団体、大学等と連携し、幅広い分野でのICTの活用及び研究開発・成果展開の促進

- 2 AI社会を支えるデジタルインフラの整備等を支援します。

- (1)ワット・ビット連携による効率的なデータセンター等の整備支援
- (2)5G・光ファイバの通信インフラの整備支援や東北の第1次産業の効率化に資するデジタルインフラの整備・実装支援

- 3 東北発のICT分野の研究開発や放送コンテンツの海外展開を推進します。

- (1)東北発ICTスタートアップの創出・人材育成の支援
- (2)東北地域の中小企業やスタートアップ企業が有するデジタル技術及び放送事業者等の4K等先進的技術を利用した放送コンテンツの海外展開を支援

## II 防災・減災、東日本大震災からの復興・創生

- 1 大地震や豪雨等の自然災害へ迅速かつ的確に対応します。

- (1)災害時における情報通信の確保と関係機関との連携強化
  - 衛星インターネット機器等の通信設備、臨時災害放送局用設備等の無償貸与や設営支援、自治体への周知強化
  - 電気通信事業者、自治体、陸上自衛隊や防災関係地方ブロック機関等との連携強化
- (2)通信・放送ネットワークの強靱化、耐災害性の強化
  - 携帯電話基地局の強靱化対策
  - 地上基幹放送の停電対策、予備電源の整備等による耐災害性強化
  - ケーブルテレビ、辺地共聴施設の光化等による耐災害性強化

- 2 東日本大震災からの復興・創生のため、福島原発避難区域等のICT利用環境の復旧・整備等を支援します。

- (1)デジサポ福島等の地デジ受信環境整備を含むICTインフラの整備・復旧を支援
- (2)地域経済の復興や活性化に資する地域社会DXの推進とICTソリューションの活用を支援

## III 信頼できる情報通信利用環境の確保

- 1 デジタル空間の情報流通健全化の推進およびサイバーセキュリティ対策の強化に取り組みます。

- (1)情報セキュリティに関する啓発活動、インターネット・リテラシーの向上を目的とした「e-ネットキャラバン」の開催等
- (2)自治体や企業等における更なるサイバーセキュリティ及びレジリエンスの向上並びに人材育成

- 2 良好な電波利用環境を確保するため、消防無線・航空・海上無線・携帯電話等の重要無線通信の妨害等の迅速な排除と未然防止に取り組みます。

- (1)電波監視と不法無線局の取締り強化
- (2)電波の利用ルールに関する積極的な周知啓発
- (3)技術基準不適合設備の使用を未然に防止するための周知啓発